

# 大分市感染症発生動向情報

(2024年第16週 4月15日～4月21日)

今週の動向について

(大分市保健所)

**手足口病の患者報告数は6.45でした。  
警報レベル(5.00)を超えたため、今後注意が必要です。**

手足口病は、エンテロウイルスやコクサッキーウイルスによって起こる感染症です。

<症状> 3～5日ほどの潜伏期の後に、口の中や手のひら、足の底に2～3mmの水疱性の発疹が出ます。発熱がみられることがありますが、あまり高熱にはなりません。その他には、食欲不振やのどの痛みなどの症状がみられます。

<経路> 手指に付着したウイルスや、感染者の咳、くしゃみや会話などで生じるウイルスを含んだ飛沫が、目や気道の粘膜に侵入することで感染します。

<予防> 流水、石けんによる手洗いが基本です。症状がなくなっても、しばらくの間は便からウイルスが排泄されます。食事の前やトイレの後、おむつを交換した後は、流水と石けんでしっかりと手を洗い、タオルの共用は避け、使い捨てのペーパータオル等を使用しましょう。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱(プール熱)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘(水ぼうそう)	手足口病	伝染性紅斑(リンゴ病)	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	マイコプラズマ肺炎	
年齢区分														
0歳	0.06	0.35	0.18	0.09		1.00	0.09	1.64		0.27	0.09			
1～3歳	0.18	0.59	0.27	0.45	0.64	4.73		4.09		0.36	0.64		0.09	
4～6歳	0.71	0.29		0.27	2.00	5.09	0.36	0.64			0.09			
7～9歳	0.76	0.59			1.27	1.91		0.09						
10～14歳	0.12	0.18			0.36	2.00							0.09	
15～19歳					0.18	0.09								
20歳以上	0.29	0.94				0.27								
計(今週)	2.12													
	A型	0.83	2.94	0.45	0.82	4.45	15.09	0.45	6.45	0.00	0.64	0.82	0.00	0.18
	B型	1.29												
不明	0.00													
70歳以上(再掲)	0.00	0.06												
前週	3.59	3.24	0.00	0.45	4.27	10.64	0.00	2.36	0.00	0.64	0.55	0.09	0.09	

※指定された医療機関(定点)から報告された患者数を、1定点あたりに概算して計上(定点医療機関数 インフルエンザ・新型コロナウイルス17 小児科11)

全数報告 (市内医療機関分)	年代	14歳以下	15～19歳	20～24歳	25歳以上
	麻疹	0	0	0	0
	風しん	0	0	0	0
	百日咳	0	0	0	0

## 警報・注意報の基準値

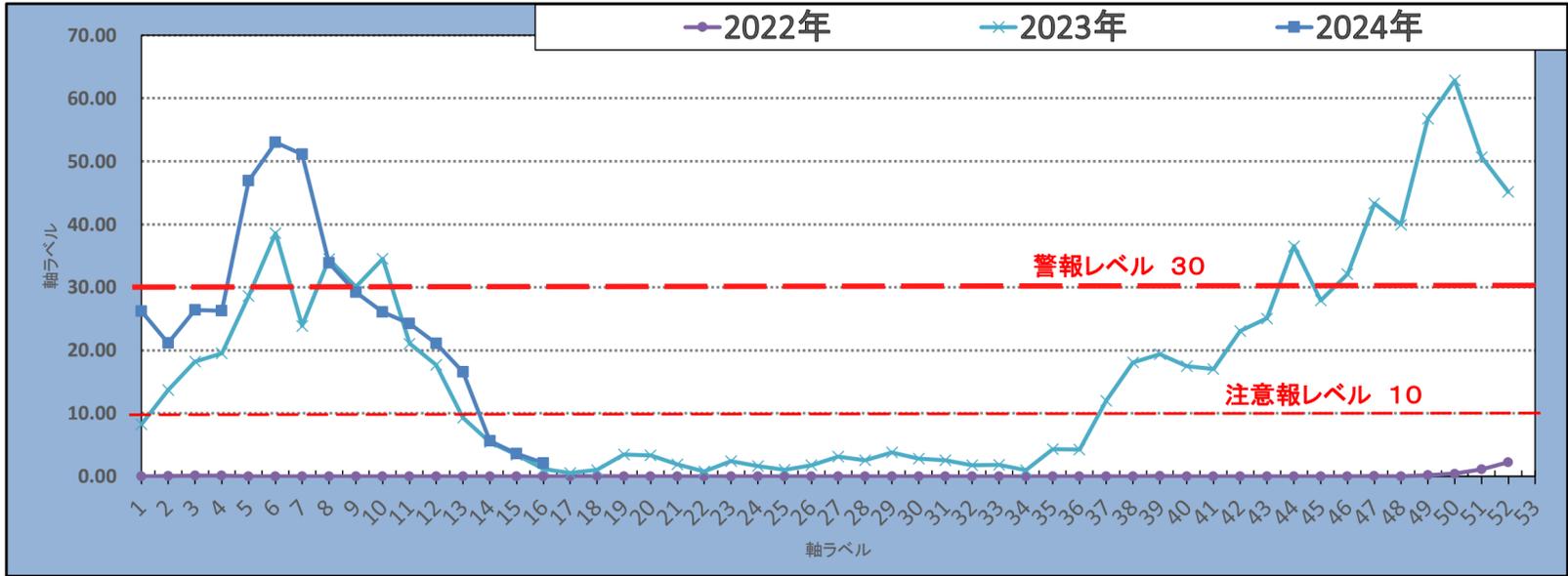
疾患名	警報レベル		注意報レベル 基準値
	開始基準値	終息基準値	
インフルエンザ	30	10	10
感染性胃腸炎	20	12	

・警報レベル・・・大きな流行が発生または継続しつつあると疑われることを示します。

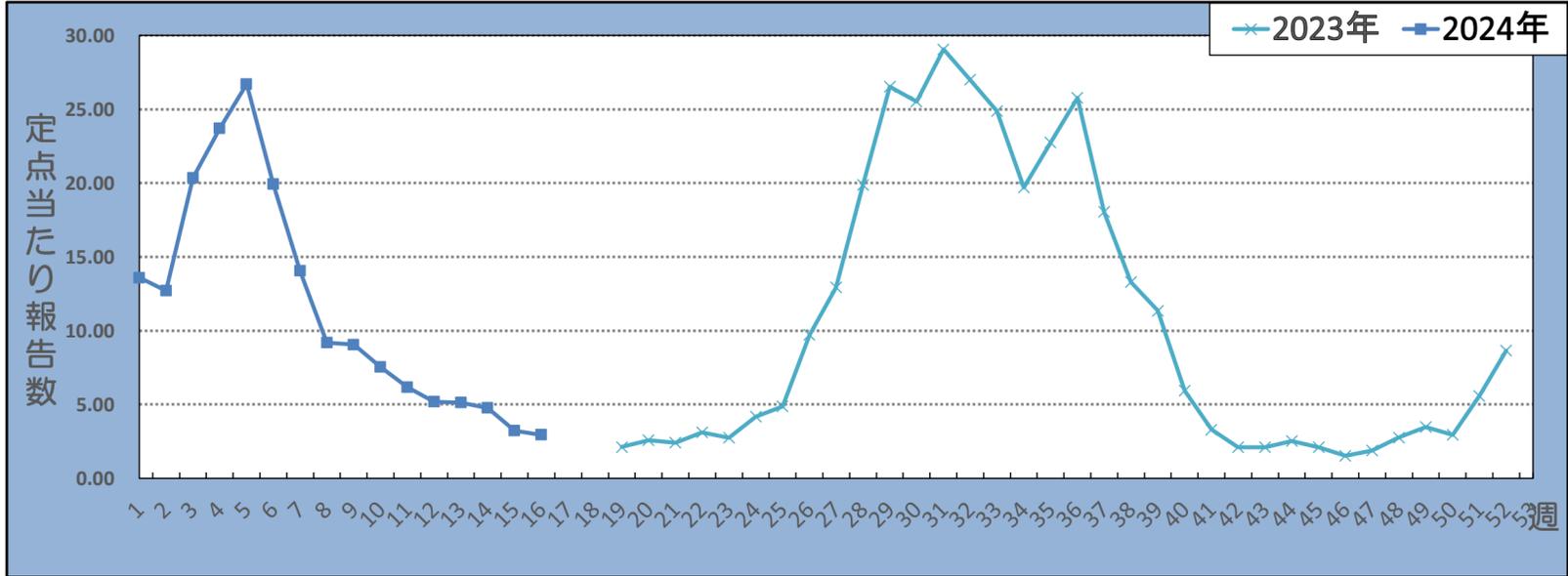
・注意報レベル・・・流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、流行の発生後であれば流行が継続していると疑われることを示します。

※新型コロナウイルスについては、「警報レベル」および「注意報レベル」はありません。

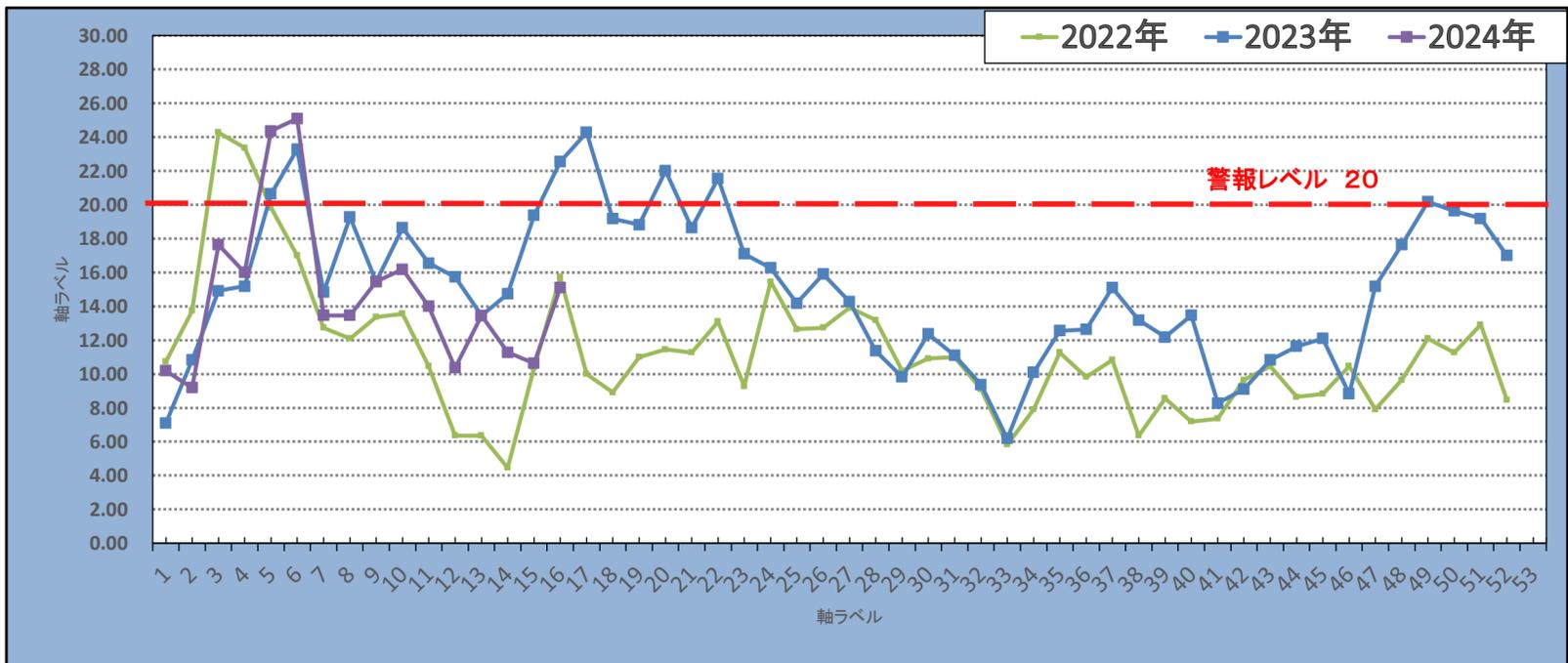
定点当たり報告数 インフルエンザ（3年間）



定点当たり報告数 新型コロナウイルス感染症

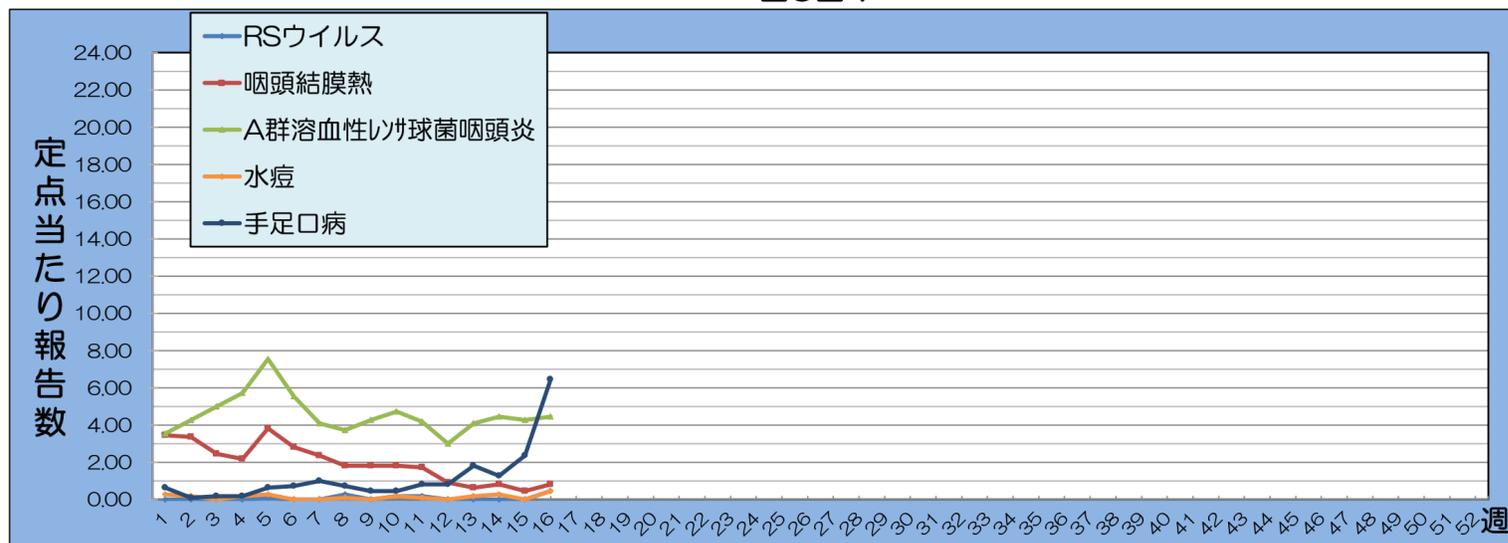


定点当たり報告数 感染性胃腸炎（3年間）

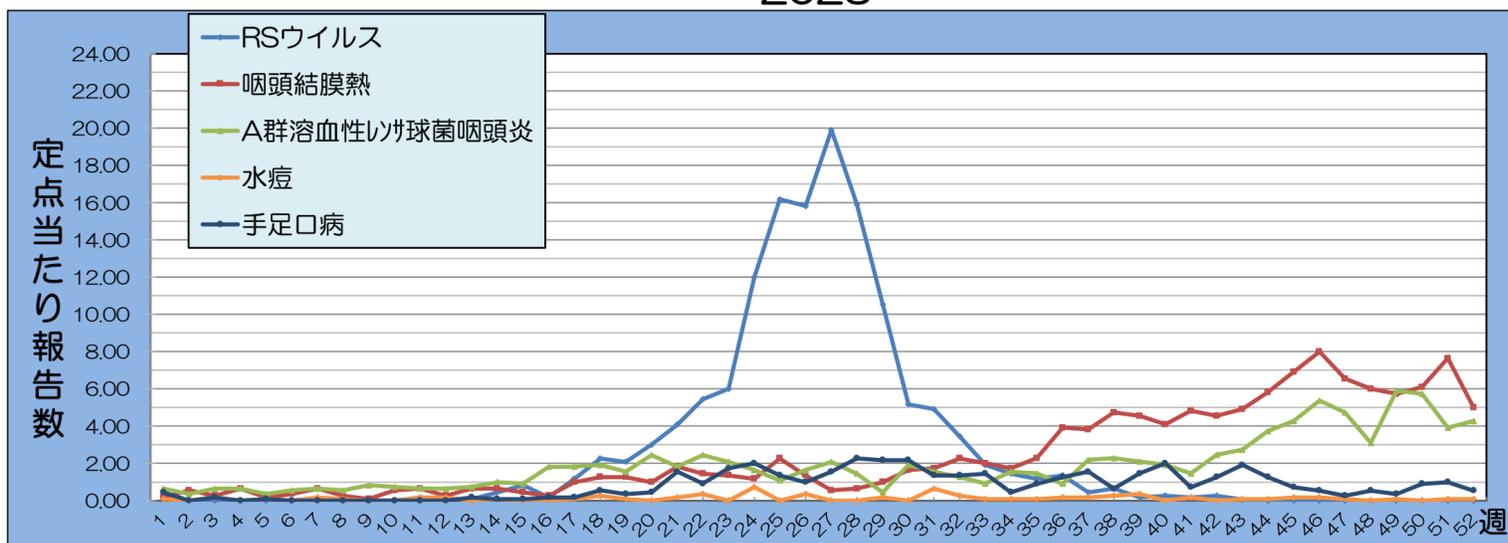


# 週別・疾病別患者数(グラフ)

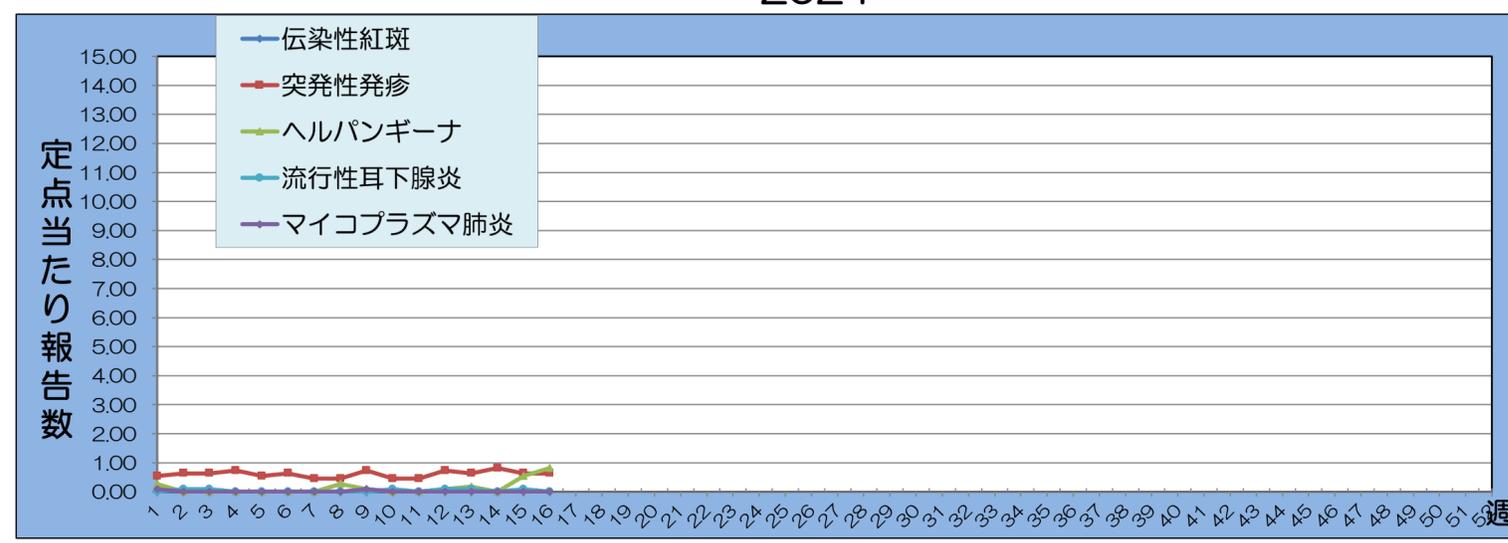
2024



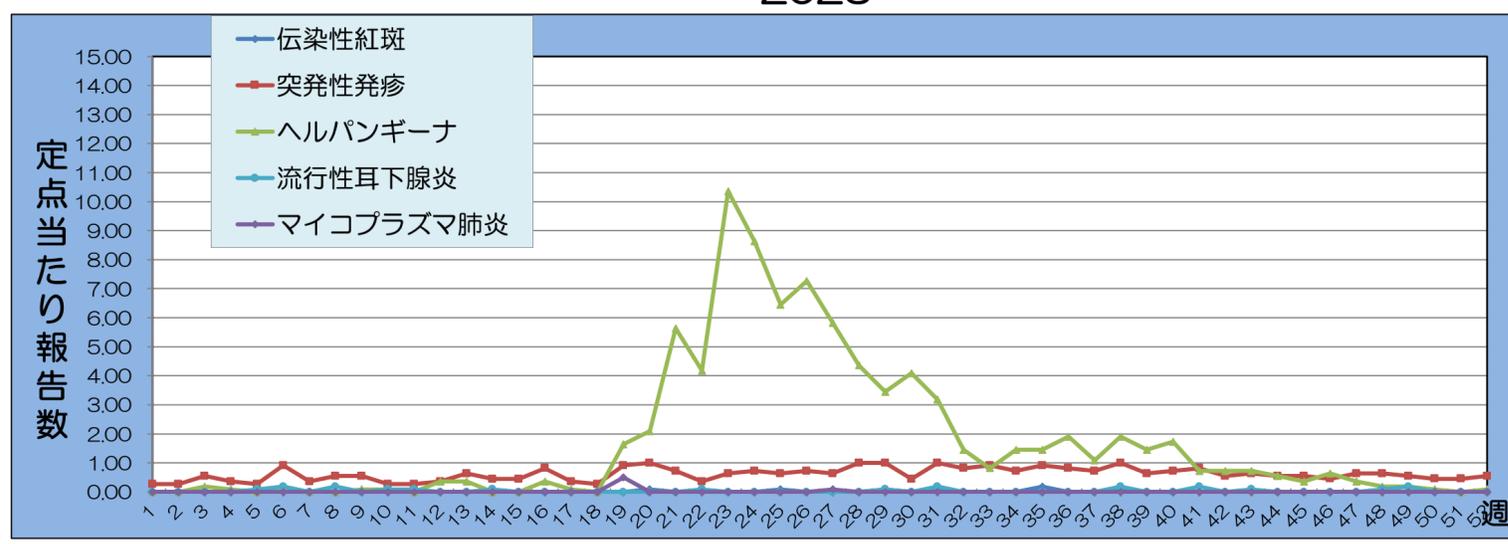
2023



2024



2023



掲載内容について不明な点は 大分市保健所保健予防課 (TEL097-536-2851 FAX097-532-3356) までお問い合わせ下さい。